

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただきます。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	長期型留置カテーテルに起因した感染性心内膜炎の一例
研究責任者	検査科 三浦 宏文
本研究の目的・意義	中心静脈カテーテル留置に起因したと考えられる感染性心内膜炎を経験した。カテーテル抜去時の血液培養では起炎菌の同定ができなかったが、心エコー図検査により疣贅の縮小を認め、心エコー図検査が診断及び治療効果の判定にも有用であった為、症例報告を行う。
研究予定期間	委員会承認後～2023/12/31
該当資料・データ	対象となる患者さま:2018年4月12日～2018年5月12日の間、中心静脈カテーテル関連血流感染を疑われ、入院加療となった患者さま。 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:三浦 宏文(検査科)